

文化

誇り高い歴史と伝統が薫る。誰もが文化に親しむことのできるまちです。

01 歴史

古墳をはじめ、三次には多くの文化財があります。

古墳

全国に約16万基確認されている古墳。このうち、広島県には約12000基あり、その約3分の1が三次市にあります。



みよし風土記の丘ミュージアム

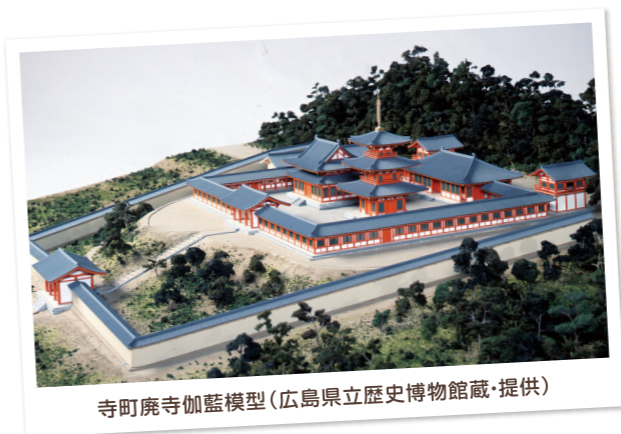
史跡浄楽寺・七ツ塚古墳群は中国地方最大級で「みよし風土記の丘」として整備されています。



矢谷古墳(史跡)

史跡寺町廃寺跡

日本最古の仏教説話集「日本霊異記」に登場する三谷寺と推定されており、誰がどのような目的で建てたかがうかがえる寺院跡です。



寺町廃寺伽藍模型(広島県立歴史博物館蔵・提供)

02 伝統

永く伝わる伝統の技を継承しています。

鶺鴒(県無形民俗文化財)

400有余年の伝統を誇ります。遊覧船から間近に幽玄な歴史絵巻を楽しむことができます。

長い歴史の文化だね



伝統の鶺鴒

神楽

軽快なリズムに乗って神楽の舞が奉納されます。多くの神楽団が活躍し、その伝統を引き継いでいます。



神楽の華麗な舞

三次人形

江戸時代から伝わる土人形。子どもが生まれたお家に贈る風習があります。



稲生物怪録

江戸時代中期の三次を舞台にした物語です。稲生平太郎のもとに妖怪が現れ、30日間にわたりさまざまな怪異が起きています。物語には、現在も実在する場所や、主人公平太郎をはじめ、当時実在した人物が多く登場します。



稲生物怪録絵巻(堀田家本・三次市重要文化財)(個人蔵)

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

稲生物怪録のほか、約5000点の妖怪資料から厳選して展示しています。本年度5周年を迎えます。



湯本豪一記念日本妖怪博物館



03 文化・芸術

身近に文化を感じることができます。

奥田元栄・小由女美術館

日本画家の奥田元栄と人形作家奥田小由女の夫婦(ともに文化勲章受章)の作品を常設展示しています。市内には、他に3つの美術館(はらみちを美術館、美術館あーとあいきさ、三良坂平和美術館)があり、芸術を存分に親しめます。



日本で1番、月が美しく見える美術館

文化に親しむ子どもの育成

演奏会や美術鑑賞など、文化・芸術に触れる機会の提供を支援しています。(子ども文化芸術ふれあい事業/真田幸スポーツ文化子ども育成事業)

中学生以下の子どもたちは、美術館の入館料が無料!



三次本通り(平成30年度都市景観大賞「都市空間部門」優秀賞 受賞地区)



照林坊(国登録有形文化財)



PICK UP!



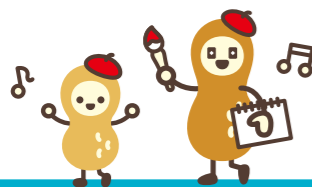
幡山家住宅(三良坂町)江戸時代後期と考えられる家屋を保存。重要文化財に指定されています。



芸術鑑賞会



広響オーケストラ教室



古墳数 県内 1位